

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年11月25日(木)13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、有吉上席安全審査官、北條主任技術研究調査官、
上野管理官補佐、小舞管理官補佐

検査グループ 核燃料施設等監視部門

石井主任監視指導官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー 他1名

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他12名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、東海再処理施設の廃止措置に係る検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○また、原子力機構より、ガラス固化技術開発施設（TVF）におけるガラス固化処理の再開に向けた対応状況について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

（資料4について）

- ・工程洗浄において想定される不具合事象について、網羅的に抽出されていることをフォロー等で明確に説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1 安全対策以降の廃止措置の進め方について

資料2 高放射性固体廃棄物貯蔵庫（HASWS）の貯蔵状態改善に向けた取り組みについて

資料3 低放射性廃棄物処理技術開発施設（LWTF）運転に向けた対応状況について

資料4 工程洗浄の方法について

資料5 再処理施設の廃止措置計画（安全対策、工程洗浄）の変更に伴う保安規定の変更について

資料6 ガラス固化技術開発施設（TVF）における固化処理状況について

資料7 更新や交換等に係る廃止措置計画変更について

資料8 東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）